

個人インターネットバンキングの不正利用防止策について ～「メール通知パスワード」を導入いたします～

株式会社池田泉州銀行（頭取 藤田博久）は、個人インターネットバンキングの新たな不正利用防止策として、平成 24 年 10 月 15 日（月）より、振込操作時の「メール通知パスワード」を導入いたします。

インターネットバンキングで振込操作を行う際、お客さまがご登録の E メールアドレスへ一度限り通知するパスワード「メール通知パスワード」を、従来の“確認パスワード”に加えて入力いただくことが必須となります。（ワンタイムパスワードをご利用のお客さまは、必須ではございません。）

これによって、“確認パスワード”を盗み取られた場合でも、不正な第三者による振込を防止することができ、インターネットバンキングの安全性が大きく向上します。

また、パスワードを入力いただく際、安全な入力方法であるソフトウェアキーボードの利用を優先推奨する方式に変更いたします。

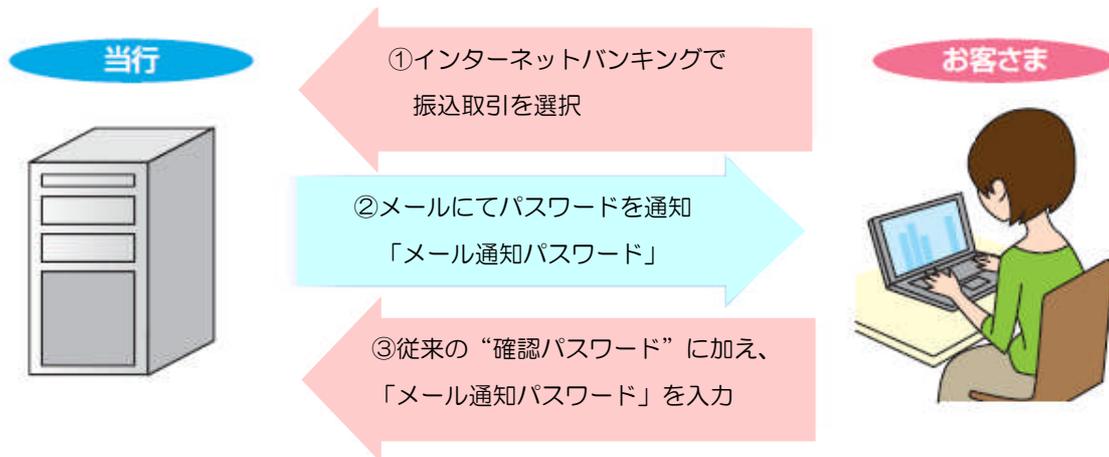
当行は、お客さまに安心・安全にインターネットバンキングをご利用いただけるよう、今後も不正利用防止策を進めてまいります。

記

1. 実施日

平成 24 年 10 月 15 日（月）

2. 「メール通知パスワード」について



利用方法	インターネットバンキングで振込操作等を行う際、「メール通知パスワード」の入力が必須となります。利用開始手続きは、インターネットバンキングの「メール通知パスワード」画面にて行うことができます。
対象取引	《利用開始手続き以降、「メール通知パスワード」が必要な取引》 振込、民間企業への各種料金払込み、E メール関連情報変更、ワンタイムパスワードの利用開始手続き
留意事項	利用開始手続き以降は、「メール通知パスワード」の入力なしに振込操作等ができなくなるため、ご登録いただいている E メールアドレスが、当行からの通知を受信可能であることをご確認ください。

3. ソフトウェアキーボードの利用を優先推奨する方式について

ソフトウェアキーボードとは、画面上に表示されたキーボードをクリックし、パスワード等を入力する安全な方法です。

パスワードを入力いただく際、ソフトウェアキーボードでの入力を画面上で促します。（お客さまの希望選択により、キーボードから直接入力いただけます。）